

国土緑化推進機構会長賞 決定 !!

(平成 23 年度ふれあいの森林づくり入賞)

会長

阿 部 和 生

都市の活力を導入し、国民が一体となって森林を守り育てることを目的とした「ふれあいの森林づくり」表彰制度があります。公益社団法人国土緑化推進機構が実施しています。森林整備を行い、都市住民、青少年、児童生徒のふれあいの場となる森林づくりのことを言い、その優良団体を毎年選出しています。

各都道府県知事の推薦枠（1件）の中から、中央表彰委員会で審査をし、年度4点以内の会長賞該当団体を決定する、と決められています。

この9月7日、中央における選考の結果、今年度は「長野県・箕輪村」「山口県・周東里山の会」「愛媛県・竹林をよくする会」そして【**奈良・人と自然の会**】の4件が23年度の優良団体に決定しました。去る9月16日に県庁から決定通知と共に第35回全国育樹祭式典で表彰される旨と出席要請の連絡をいただきました。

全国育樹祭は、全国植樹祭とともに、毎年行われている国民的緑化行事です。戦後の荒廃した国土の緑化事業を驚異的なスピードで推し進めた母体です。奈良県では、平城宮跡で昭和56年5月24日に、「文化の遺産を緑でまもる都市づくり」をテーマにして、天皇陛下をお迎えし第32回全国植樹祭が行われました。そしてこの11月20日に、平城宮跡で「第35回全国育樹祭」が開かれ、お手入れ行事、式典行事、育樹行事が予定されています。

◇お手入れ行事：かつてお手植えされた樹木（イチイカシ）の施肥、剪定等のお手入れを、皇族殿下がなされます。

◇式典行事：皇太子殿下の御言葉の後、各種表彰があり、国土緑化推進機構会長の衆議院議長への感謝状を顧問の参議院議長から、手渡されるようです。

活動を理解し支援下さった多くの企業・団体、行政のご指導、諸先輩方のお導き、そうしたお力添えにより、この度の栄に輝くことができたものと、心より御礼申し上げます。

予期せぬことでしたが、創設10年の記念すべき年に、このような素晴らしい賞をいただくことは、誠に意義深いものと思います。

会員の皆様の熱意、自然に対する様々な学習、実践に伴う技術の習得・蓄積、実行力、不断の努力そうしたものが認められたものでしょう。嬉しく、誇りに思い、感激しています。そして、会のスローガンであります「わたしたちは大和の自然を愛します」を色々なステージで具現化していけるように、会員一同更なる研鑽に努めていかなければなりません。

この栄誉を力に私達の活動の輪が、さらに広がるように努力してゆきたいと思えます。

